



あ〜！ 夏休み！

長かった1学期も残りわずかとなりました。4月の授業参観や児童総会、そして5月の運動会。子供たちも保護者の方も忙しい学期だったのではなかったでしょうか。もうすぐ夏休みになります。この休み期間中にしっかりと心と身体をリフレッシュし、2学期も元気に学校生活を送ってほしいと思います。

さて、今年は6月半ば過ぎたあたりから急に熱くなり、連日の猛暑日で子供たちも一気に疲れてしまったように感じます。学校生活にはWBG Tを注視しながらの活動となっています。しかし、せっかくの夏休みです、暑さに負けず外で思いっきり体を動かす経験をしてほしいと思います。山や海、自然の中で体を動かすことは、日常から離れての経験となり、子供たちにとってはかけがえのない経験となります。ほとんどの運動感覚は、小学校期に習得されるといわれています。この時期の経験が、この先の大きな財産となります。保護者の方々も一緒にリフレッシュを兼ね外に飛び出してみたいと思います。ただし、特に水の事故にはくれぐれも気を付けていただきたいと思います。また、親子で地域のラジオ体操にも参加してください。甲西地区は以前からラジオ体操が盛んな地域として知られています。コロナ禍以降少し回数等は減りましたが、夏休みの風物詩としてのラジオ体操に参加し元気な体を作りましょう。

気持ちの良いスタート！

あいさつや言葉遣いは、人と接するときの印象を大きく決定づけることだと思っています。私もほぼ毎朝学校北側の県道に立ち、子供たちの登下校の様子を見ながらあいさつをしています。もちろん小学生だけではなく中学生や地域の方も、気持ちの良いあいさつを交わすことが多くあり、気持ちの良い1日のスタートを切ることができています。今年度児童会では「日本一のあいさつ」に取り組んでいます。どこの学校でもよくあるのが「あいさつ運動週間」という取り組みです。しかし、実際には取り組み期間中は元気な声が聞こえるのですが、終わってしまうと声が聞こえなくなってしまうことが多くあります。そのようなことのないように、1年間を通して児童会役員や、高学年生が見本となり1年間継続した取り組みとして実施しています。まだまだ、十分な結果は得られていないのが現状ですが、少しずつではありますが成果が上がってきているようにも感じます。「継続は力なり」という言葉がある通り、しっかりと先を見て長い充実した取り組みとなると同時に、「大明小のあいさつ」が日本一と認識されるよう期待しています。各御家庭においても、日頃のあいさつの充実をお願いします。

＝お願い＝ 普段学校への送迎時に、若宮神社南側駐車場や校舎北側を利用いただいている保護者の皆様もいらっしゃいますが、両方の駐車場は職員が利用したり、子供たちの登下校の安全を確保したりする観点から保護者の皆様の利用を御遠慮ください。体育館南側の駐車場が整備してありますので、そちらを御利用ください。ただし、けが等で歩行が困難なお子さんの送迎に関してはこの限りではありません。御理解と御協力をお願いします。